科目名	専門演習Ⅰ　　Seminar Ⅰ						
科目担当者	白石 敬晶　　SHIRAISHI Takaaki						
単位数	4	配当年次	２年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科［専門教育科目　演習］ 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	ビデオ教材を使い、その日に視聴した内容について質疑を行った後、まとめる。Moodle を使って、毎回レポートとして提出する。（ビデオ教材はテーマの動向に応じて変わる可能性あり） 毎回ゼミの最後にタイピング練習サイトを利用して、タイピング練習を行う。 https://www.e-typing.ne.jp/roma/check/						
授業の到達目標	①　メタバースについて最新の動向を知る ②　SDGs について、その意味と課題を知る ③　ウクライナ侵攻についてその現状と問題点を知る ④　賃金・働き方について日本の現状と課題を知る ⑤　デジタル庁設立の意義とその課題を知る ⑥　円安の現状と問題点を知る ⑦　タイピングを自己ベスト＋５０ポイントを目指す。						

授業計画・内容

1	ガイダンス	16	賃金・働き方
2	メタバース	17	安いニッポン！　なぜ賃金は上がらないのか？
3	市場規模 100 兆円!巨大経済圏の実態	18	終身雇用週休二日制ひろがる
4	コスト 3 割削減も企業の最前線	19	フリーランスの配送ドライバー
5	SDGs	20	教員のブラック勤務の実態
6	グリーン革命の未来・水素	21	どう変わる働き方究極のリモートワーク
7	中国 EV 戦国時代覇者は格安か、ブランドか？	22	DX で成長残業時間 2 割削減も
8	ＥＶシフトの衝撃～岐路に立つ自動車大国	23	リスキリング新たな知識やスキルを習得
9	遅れる EV 普及なぜ	24	日本は安い？激しさ増す人材争奪最前線
10	ホンダ脱着可能な「新型電池」活用	25	デジタル庁
11	脱炭素へ険しい道　エネルギー計画改定案	26	電子政府への期待と課題
12	再エネで自給都市電力とは	27	個人情報どう守る？デジタル改革法成立
13	洋上風力電気運ぶ船を開発	28	円安
14	ウクライナ侵攻	29	よい円安と悪い円安
15	ウクライナ・第一次情報戦争	30	物価高へ政府が対策　円安がつきつけた課題

授業外学修 (事前学修)	次週のテーマについてインターネット等で概要を調べる（毎週 2 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	当該週のテーマについて新聞やテレビでどのように報道されているか調べる。（毎週 2 時間程度）

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応

成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
質疑の内容	40%	①　から⑥
レポート	50%	①　から⑥
タイピング	10%	⑦

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	ビデオ教材および Moodle に掲載。
参考文献	
その他	ノートパソコン必須